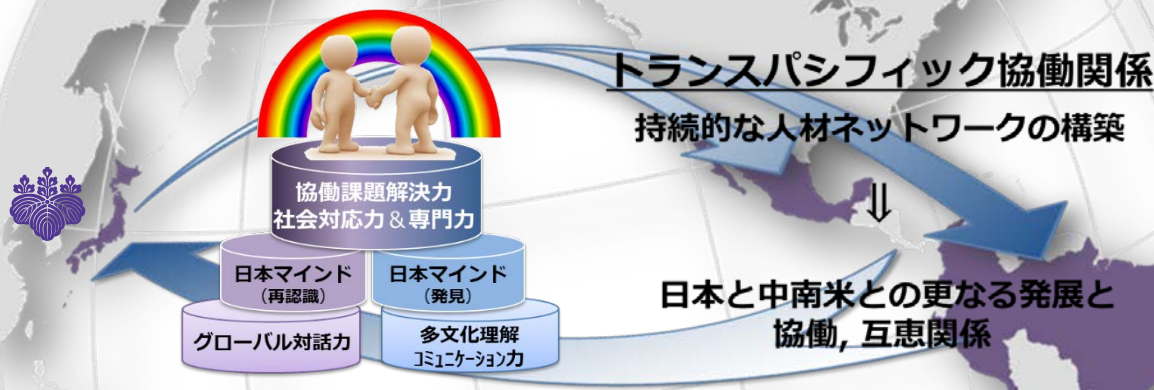


大学の世界展開力強化事業(平成27年度採択) 筑波大学 取組概要

【事業の名称】(選定年度27年度・主たる交流先(中南米))
持続的な社会の安全・安心に貢献するトランスパシフィック協働人材育成プログラム

【事業の概要】

本事業は、本学が推進する国際的互換性のある教育に向けた改革の下、我が国と経済連携協定を締結したメキシコ、コロンビア(交渉中)、ペルー、チリ(「太平洋同盟」諸国4カ国)と160万人の日系社会を擁するブラジルを交流相手国とし、中でも本学との厚い交流実績を有する中南米屈指の大学との連携の下に、共通課題である持続的発展と地球規模課題の解決に資する人材の育成を目的として、全学を対象に実施する双方向の協働教育・履修証明プログラムである。



協働教育履修プログラム (※下記 5科目群から12単位以上を取得)

- **共通科目:** (スペイン語、ポルトガル語、日本語、グローバル対話力、おもてなし学 ほか)
- **日本・中南米相互理解科目:** (地域研究、日本マインド ほか)
- **専門・学際科目:** (多文化共生、自然環境、防災研究、食料安全保障、地球資源、教育開発、都市デザイン、スポーツ開発、生命資源、天文学 ほか)
- **インターンシップ科目:** (現地の協力企業・研究機関等での研修 ほか)
- **協働演習科目:** (課題に対する研究協働・成果発表 ほか)

連携・協力機関

- 筑波研究学園都市の連携研究機関・企業等
- 現地の日系団体組織・商会議所
- 大学附属病院・附属学校
- 現地日系人の経営する農園等
- ラテンアメリカ協会等に加盟する現地進出企業

交流相手大学

- メキシコ大学院大学 (メキシコ)
- ロスアンデス大学 (コロンビア)
- ペルー・カトリカ大学 (ペルー)
- チリ大学 (チリ)
- サンパウロ大学 (ブラジル)

【交流プログラムの概要】

双方向の短期研修(3ヵ月未満)と交換留学(6~9ヵ月)を行うことで、相互の社会・文化への理解を深めつつ、共有する社会課題・地球規模課題への解決に向けた協働学修を実施する。また、現地協力企業・機関や日系団体、筑波研究学園都市をはじめとする国内連携企業・機関等でのインターンシップを組み込み、課題認識と現場感覚の養成を図る。

【本事業で養成する人材像】

- 対象国の台頭著しい中間層など社会の中核となる層から、地球規模課題の解決に向けた広範な分野で専門性を高め、政府機関や民間企業、市民社会組織で活躍し、安定した社会基盤の形成を担う人材。
- 対象国を中心に進出する日本のグローバル企業や関係国の企業がバリューチェーンの構築を目指す活動において、即戦力として働く人材。

【本事業の特徴】

①渡航前教育、②短期研修・交換留学、③企業・機関等でのインターンシップ、④課題に対する研究協働・成果発表から成る人材育成プロセスを経て、重層的な協働学修経験を数多く積ませることで、両地域を結ぶトランスパシフィック協働人材として、持続的な社会の安全・安心に貢献するための社会対応力や専門力、協働課題解決力を獲得させ、ひいては両地域の更なる発展と互惠関係に寄与する持続的な人材ネットワークの構築を目指す。

【交流予定人数】

	H27								H28								H29							
	A	Bo	Br	Ch	Co	M	Pa	Pe	A	Bo	Br	Ch	Co	M	Pa	Pe	A	Bo	Br	Ch	Co	M	Pa	Pe
学生の派遣	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	3	3	2	2	0	2	0	0	3	3	2	2	0	2
学生の受入	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	3	3	2	2	0	2	0	0	3	3	2	2	0	2
	H30								H31															
	A	Bo	Br	Ch	Co	M	Pa	Pe	A	Bo	Br	Ch	Co	M	Pa	Pe								
学生の派遣	0	0	3	3	2	2	0	2	0	0	3	3	2	2	0	2								
学生の受入	0	0	3	3	2	2	0	2	0	0	3	3	2	2	0	2								

A:アルゼンチン Bo:ボリビア Br:ブラジル Ch:チリ Co:コロンビア M:メキシコ Pa:パナマ Pe:ペルー